

16 火のつどい（キャンドルサービス編） ～燭台にろうそくを立ててセレモニー～	
主なねらい ◎友とのきずなを強める	適 期 通年
	所要時間 1～2時間
	対 象 幼児～
準備物	学校・団体 自然の家
	ろうそく ※食堂で注文できます。 燭台・個人用燭台（本館で行われる場合は、プレイホールと食堂の間にあるロッカーに入っています。不動棟は2階にあります。）

1 方法

(1) 使用できる部屋

- ・プレイホール ・101室 ・102室
- ・不動棟2階 （・大研修室）

(2) 準備

- ・部屋の中央にシートを敷き、その上に燭台（しょくだい）を乗せます。

(3) 女神の登場

- ・室外から入場させます。（計画により、工夫してください。）

(4) 貸し出し用具の返納

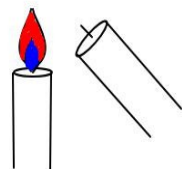
- ・貸し出しを受けた用具は、事務室（不動棟のものは不動棟）へ返します。
- ・使用したろうそくは、団体で処分してください。



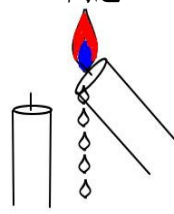
2 活動の留意点

- ・ろうそくの火を順々に送るときに、火のついたろうそくを倒すと、ろうがたれます。

◎ <正しい>



× <間違い・ろうがたれる>



- ・床にたれたろうそくは、滑りやすく危険ですから、きちんと取っておきましょう。
- ・団体数が多いときには場所の変更もありますから、事務室で確認してください。
- ・キャンプファイヤーを雨のためキャンドルサービスに変更する場合は、あらかじめ自然の家職員と打ち合わせ、食堂事務室での物品注文確認のうえ実施してください。
- ・劇的なキャンドルサービスになることを期待しています。

展開例はホームページ、活動資料集（キャンプファイヤー）を参照